

10月29日(日)・大会2日目 11:00~12:20 (会場: C404) (80分)

●セッション【12】

テーマ:根本原因と組織

「いまさら言えない疑問を確認する」

◎舟津昌平(東京大学)

園田薰(学術振興会)

樋口あゆみ(福岡大学)

長谷部弘道(日本大学)

吉田航(国立社会保障・人口問題研究所)

◎セッション・リーダー

〔概要〕

経営学研究には、いくつか代表的な概念があります。今大会のテーマである「組織」もそのひとつです。そのような、研究を蓄積させ発展させるにおいて欠かせない要素となる概念のことを、「根本概念」とよぶことがあります。

ところで、「組織」とはなんでしょうか。講義で学生に訊かれたら、いかに答えますでしょうか。バーナードやダフトといった著名な研究者による定義を答えるでしょうか。では、現実に研究され、活動している「組織」は、その定義で十分に説明ができるものでしょうか。そもそもわれわれ組織学会員は、「組織」の研究をしてきた、と、なぜ/いかにして言えるのでしょうか。

このセッションでは、そうした「いまさら言えない疑問」について確認することを、参加者のみなさんとしてみたいと思っています。われわれが取り上げたいのは、たいした問題ではないかもしれません。経営学の危機でもなければ、パブリッシュ競争への勝利に繋がる、研究生産性の上がる tips でもない。ただ、学生や非研究者に素朴に訊かれたときに、なんとなく苦笑いしてそらすような疑問。研究活動でここにふと浮かぶけれども、いまさら言うのも変な気がして仕舞ってしまう疑問。そうした根本概念にかかわる疑問について確認するということを、めざしたセッションになります。

〔参加者へのメッセージ〕

できるかぎり「対話型」にしたいと思っています。つまり「コールドコール」をしたりするかもしれません。積極的に、ご意見を賜ったりディスカッションに入っていただけることを希望しています。へんなセッションかもしれませんのが、登壇者もそこそこ後ろめたく思っています。いまさら言えないことを他者とのあいだで共有してみたくなつた方は、共犯になるべく、ぜひご参加してみてください。